

高知大学・JICA四国・四国NGOネットワーク共催

高知大学 課題探求実践セミナー

～ 四国から世界へ 持続可能な社会づくりに向けて ～

No.	月日	講義名	主な内容	担当講師 (所属先・役職名)
1	7月18日	私と国際協力活動 ～高知大学OG軌跡～	現在、高知県仁淀川町に在住し、国際協力から地域活性化まで、幅広い活動を行う。高知大学農学部を卒業し、グアテマラでの青年海外協力隊活動、仁淀川町での「茶農家」としての出発など、さまざまな体験を基に、国際協力と地域社会のつながりを考える。	栗田桂子 (茶農家、グアテマラ生産者支援ネットワーク「みるば」・事務局長)
2		国際協力ワークショップⅠ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	蓮井孝夫 (NPO法人香川国際ボランティアセンター理事長)
3		企業活動から見た国際協力	民間企業が国際協力や環境保全とどのようになかかわりを持っているのか、その役割はどのようなものがあるのかについて考える。	田岡真由美 (株式会社相愛 四国環境取引事業部プロジェクトマネージャー)
4		国際協力ワークショップⅡ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	蓮井孝夫 (NPO法人香川国際ボランティアセンター理事長)
5	7月19日	高知県内の大学生による国際協力活動	高知県内の大学生によって行われている国際協力・交流の活動について考え、高知県の取り組みについて学ぶ。また、学生がどのように国際協力ボランティアに関わることができるかを実践者とともに考える。	アジア・僻地医療を支援する会 (高知大学)、いけとべ (高知女子大学)、SKIP (高知大学)、松尾泰輔
6		国際協力ワークショップⅢ	JICA研修員との協働ワークショップとプレゼンテーション	松尾泰輔 (JICA四国・高知県国際協力推進員)
7		アフリカ支援と地域とのつながり	アフリカ大陸にあるモザンビークで行われている草の根レベルの国際協力活動の実態やESD (持続可能な開発のための教育) の意義を学び、四国・私たちの暮らしとのつながりを考える。	竹内よし子 (えひめグローバルネットワーク、四国NGOネットワーク・代表)
8		国際協力ワークショップⅣ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	
9	9月21日	国際協力活動実践報告会	夏休み中のスタディツアー、研修・講座・講義参加、インターンシップ、ボランティア体験、イベント支援、自ら企画した活動など、学生による「国際協力活動」報告 (1人・5分) とワークショップ→これはそのまま最終レポートの基礎材料になります。	蓮井、竹内、松尾、石筒覚 (高知大学)、竹崎仁 (高知県教育委員会)、竹崎実 (高知県教育委員会)
10				竹内よし子 (えひめグローバルネットワーク、四国NGOネットワーク・代表)
11		国際協力ワークショップⅤ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	蓮井孝夫 (NPO法人香川国際ボランティアセンター理事長)
12	9月22日	国家として行う国際協力の意味、JICAの取り組み	政府開発援助 (ODA) の概要、JICA事業の特徴、青年海外協力隊事業ほか、新たな協力のあり方などマクロな視点での国際協力の現状を学び、またJICA事業例として協力隊活動についても事例を知るとともに、改めて、自分たちに何ができるかを考える。	新納宏 (JICA四国・支部長)
13		国際協力ワークショップⅥ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	松尾泰輔 (JICA四国・高知県国際協力推進員)
14		ラオスから考える国際協力と平和	ラオスにおけるベトナム戦争におけるクラスター爆弾の被害状況、教育支援活動が求められる現状等から、国際協力のあり方、地域と国際社会における市民社会の構築を考える。	蓮井孝夫 (NPO法人香川国際ボランティアセンター理事長)
15		国際協力ワークショップⅦ	上記の講義内容に関する少人数ワークショップとプレゼンテーション	